



学生のための教師未来塾

教師を目指す皆さんの努力に拍手！！



3月4日(土)に本年度最後の、第5回教師未来塾が行われました。今回は80名の教職を目指す学生の皆さんが集まりました。5回目は、これまで共に研修に取り組んできた「仲間」と授業づくりに挑戦したり、どのような教師になりたいかを語り合ったりしました。最後は、「教員採用試験」に向けての準備等について、貴重なお話を聞くこともできました。本日の研修テーマごとに、受講した学生の皆さんの感想を紹介します！

1 講話・演習「授業プランニングについての協議」



授業プランニングでは班の人や講師の方のアイデアを聞くことができとても勉強になった。他の班のプランを聞くことで他の角度からの流れを知ることができた。

1つの授業を考えるにあたって、それぞれの個性が出るということを知ることができ、複数人で授業プランニングすることも面白いと思った。この経験を活かし、教育現場ではさまざまな人の意見を伺いたいと思った。

2 講話・演習「(まとめ) 教職に就くにあたって」

自分のやるべきことが前より明確になり、教員になるための準備がまだまだ足りていないことに気がつくことができた。これからの時間を有効に使って準備を万全にして教員になりたいと思った。

活動で、これからやらなければいけないことが明確になった。思考ツールで書いたことを軸に、これから活動していきたい。

今後やるべきことがより明確になったため、採用試験だけを目標にせず先を見通して頑張りたい。



3 講話「教員採用選考について」



将来絶対に千葉県で教壇に立ちたい、と強く実感した。

専門的な知識だけでなく、誠実に正直に生きること、感謝の気持ちを忘れないことが大切であり、教職に就くにあたって、自分なりにどんな教員になりたいのかを明確にしていきたい。

教職に就くにあたって、常に学び続ける姿勢や謙虚さを忘れない教員になりたい。少しでも子供たちの可能性を広げることができるような教員を目指して、これからも学び続けていきたい。